

 令和8年度

【家庭用】アグリゲーションビジネス実装事業

アグリ型 | 蓄電池

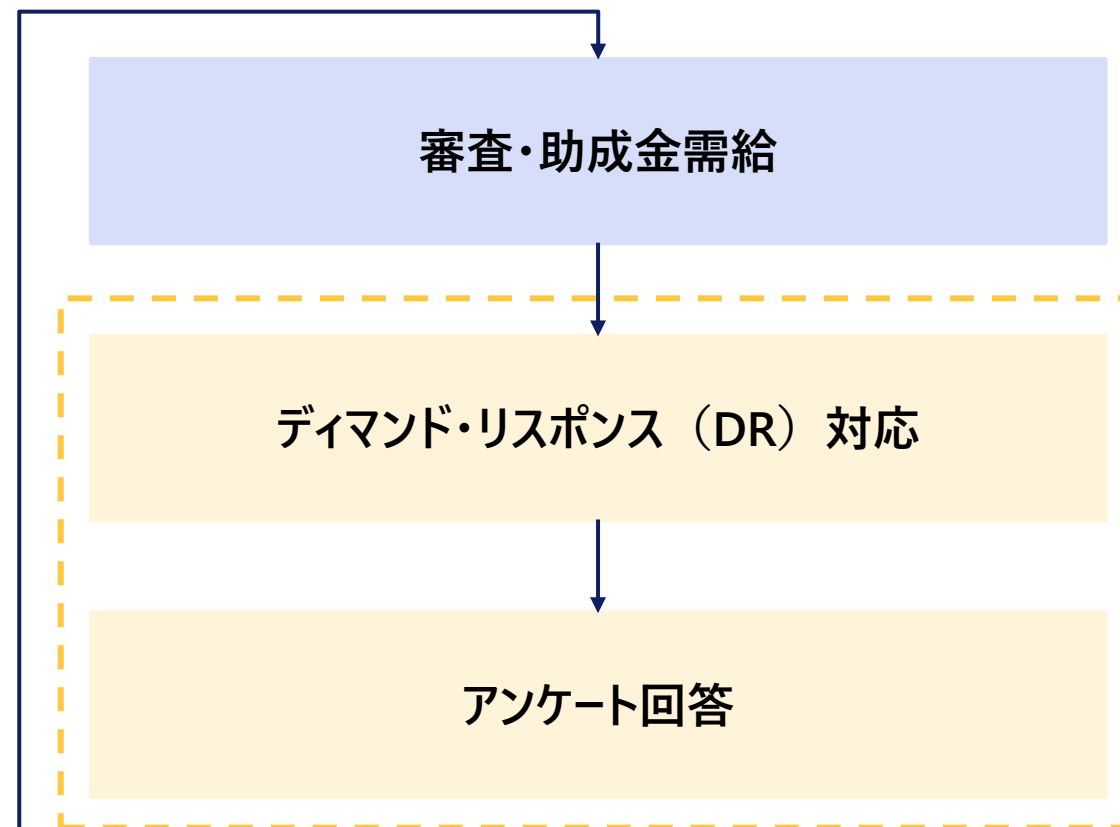
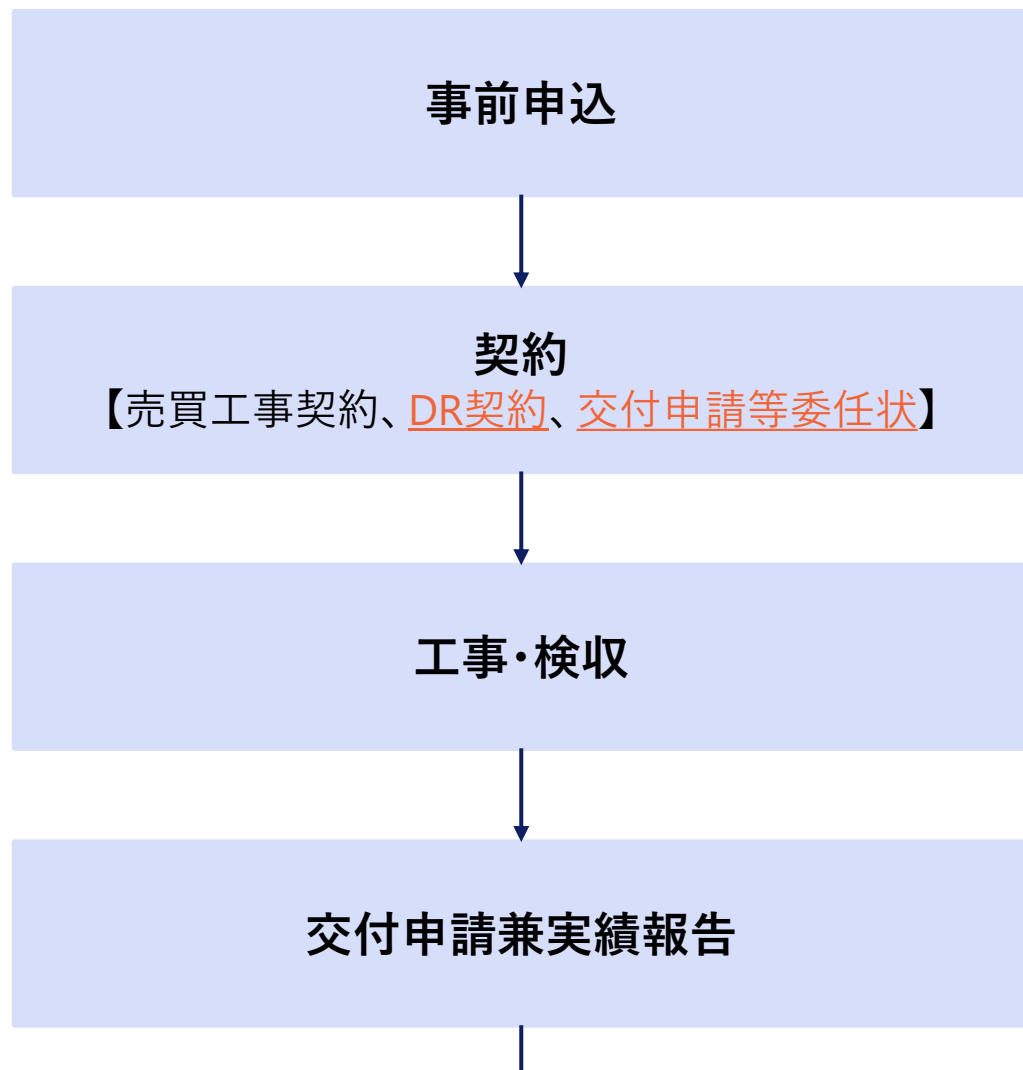
事業説明

2026年6月1日 初版



本事業の流れ

- 家庭における蓄電池促進事業
- アグリゲーションビジネス実装事業



※DR対応期間は、交付決定を受けた年度から起算して2か年度の間です。



助成対象者

- 助成対象機器を所有し、当該情勢対象機器を都内の住宅に設置する個人、法人又は管理組合。
- 助成対象機器を、都内の住宅で使用する者と直接当該機器のリース等契約を締結し、貸与する事業者。
- 助成対象機器を設置する都内の住宅に他の者が所有する部分がある場合にあっては、助成対象機器を設置することについて、予め当該助成対象住宅に係るすべての所有者の承諾を得た者であること。
- 助成対象機器について、都および公社の他の同種の助成金の交付を重複して受けていないものであること。



事業期間

- 今年度内に事前申込を行なった案件が助成対象となります。
- 交付申請兼実績報告は、事前申込から1年以内実施する必要があります。

| | |
|-------------------|--|
| 契約および設置期間 | 2026年4月1日※ ～ 2029年3月31日 ※ <u>2026年4月1日～2026年6月30日までに契約締結または契約締結及び工事を行なった場合も助成対象になります。</u> その場合には、下記の事前申込期間に事前申込を行なってください。 |
| 事前申込期間 | 2026年5月29日 ～ 2027年3月31日 |
| 交付申請兼実績報告 実施期間 | 2025年6月30日 ～ 2027年3月31日 ※交付申請兼実績報告の申請は 事前申込から1年以内 に実施すること。 |

蓄電システムの**新設**

NextDriveのDR実証に参加する場合

【蓄電池助成金】

蓄電容量あたり **10万円/kWh**

上限：（助成対象経費（税抜き））

【デマンドレスポンス（DR）実証参加による上乗せ】

15万円

※弊社指定のエネルギーマネジメント（IoT）
機器の設置が必須です。

対象経費

（蓄電池システム機器費＋蓄電池システム工事費＋IoT機器費＋IoT工事費）－国および他の地方公共団体からの補助金
※計算の際は税抜金額を使用してください。

助成額

蓄電容量×10万円＋DR実証参加10万円＋（DR実証の参加に必要なエネルギーマネジメント機器及びIoT関連機器設置台数×5万円）

※1と2を比較し、どちらか小さい方を助成金額とします。

蓄電池ユニットの増設

NextDriveのDR実証に参加する場合

【蓄電池助成金】

蓄電容量あたり **6万円/kWh**

上限：（助成対象経費（税抜き））

【デマンドレスポンス（DR）実証参加による上乗せ】

15万円

※弊社指定のエネルギーマネジメント（IoT）
機器の設置が必須です。

対象経費

（蓄電池システム機器費＋蓄電池システム工事費＋IoT機器費＋IoT工事費）－国および他の地方公共団体からの補助金
※計算の際は税抜金額を使用してください。

助成額

蓄電容量×6万円＋DR実証参加10万円＋（DR実証の参加に必要なエネルギーマネジメント機器及びIoT関連機器設置台数×5万円）

※1と2を比較し、どちらか小さい方を助成金額とします。

令和8年10月1日以降に事前申込をする場合、助成対象機器の要件が変わります。

- 国の「二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（戸建て住宅・集合住宅のZEH化・省CO2化促進事業）」における補助対象機器として、SIIによって令和8年度の登録済製品一覧に登録された機器のみが助成対象となります。

（令和8年4月1日から令和8年6月30日までに契約締結又は契約・工事完了された事業を除きます）



2026年9月末までの対象機器

「家庭における蓄電池導入促進事業」補助対象かつ弊社制御可能機器

※情報発信サイト「[対象となる蓄電システム](#)」をご確認ください。

オムロン

デルタ電子

ファーウェイ（華為技術）

アンカー・ジャパン

- LUNA2000-4. 95-15-N
- LUNA2000-4. 95-10-N
- LUNA2000-4. 95-5-N
- LUNA2000-4. 95-7-N
- LUNA2000-4. 95-14-N

- 4.95-15N-ANKER
- 4.95-10N-ANKER
- 4.95-5N-ANKER
- 4.95-7N-ANKER *
- 4.95-14N-ANKER *

*登録手続き中

長州産業

Solax power

住友電工

ハンファジャパン

エクソル

ニチコン

京セラ

- 4. 95-15-N-XSOL
- 4. 95-10-N-XSOL
- 4. 95-5-N-XSOL
- 4. 95-7-N-XSOL
- 4. 95-14-N-XSOL

ダイヤゼブラ電機

パナソニック

カナディアンソーラー

DMM

Loop

- 4. 95-15N-DM
- 4. 95-10N-DM
- 4. 95-5N-DM
- 4. 95-7N-DM
- 4. 95-14N-DM



2026年10月以降の対象機器

「家庭における蓄電池導入促進事業」補助対象かつ弊社制御可能機器（登録予定）

2026年6月1日時点

オムロン

※詳細の型番は以下のページをご確認ください

長州産業

令和8年度のZEH補助事業でSIIが登録・公表した蓄電システム

<https://zehweb.jp/registration/battery/>

住友電工

ニチコン

ハンファジャパン

京セラ

パナソニック

設置必須

- NextDrive 「EDGE-SS-07a」または「CUBE-SS-03a」を導入いただく必要があります。
スマートフォンアプリを利用した、接続設定が必要です。お客様はアプリを通じた電力可視化サービスをご利用いただくことが可能です。
- IoT機器の商流については商社様にご確認をお願い致します。

「EDGE-SS-07a」

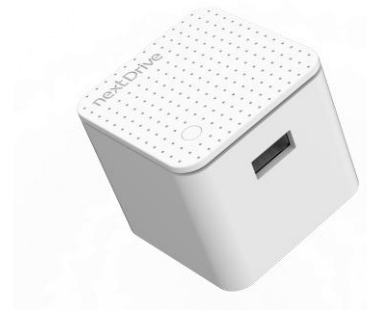
LTEを内蔵したゲートウェイで、セットアップが容易



「CUBE-SS-03a」

コンセント一体型で、場所を取らないコンパクト設計

※お客様宅にインターネット、Wi-Fiルーター必須



 **GOOD DESIGN**



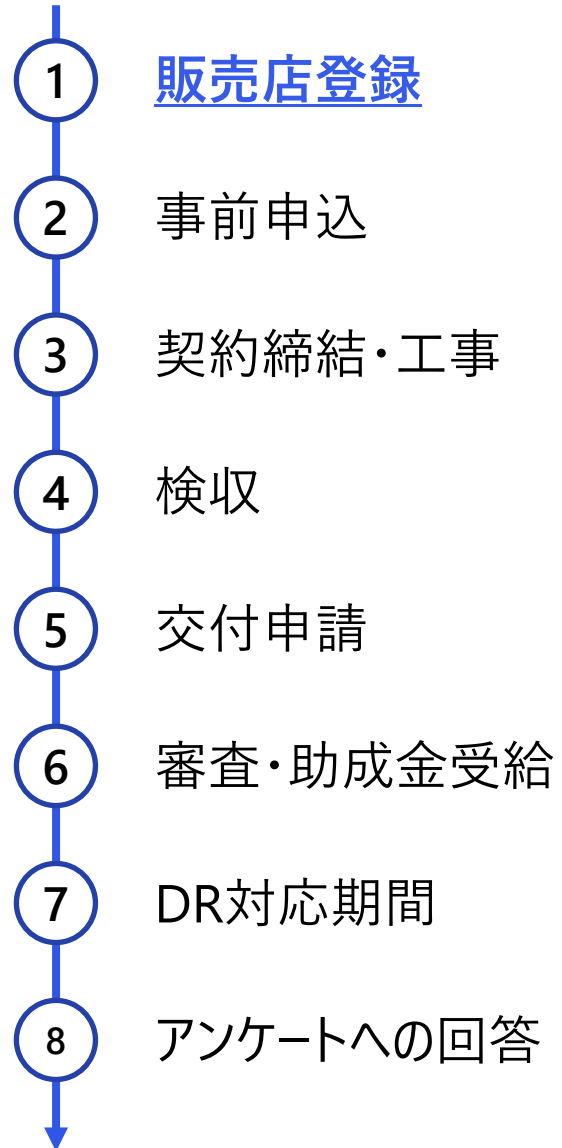


DR実証参加に係る要件

- 助成金の交付決定を受けた年度から起算して2か年度の間、都登録A G（家庭）が助成対象機器を対象に、遠隔から助成対象機器の状態監視を行い、遠隔制御（又は自動制御）により、原則として需給ひっ迫警報及び注意報時のDR及び年間10日以上のDRを行うことができるDR実証の契約を締結すること。
- DR実証の契約に基づき、都登録A G（家庭）が助成対象機器を対象にDR実証を行うことに協力すること。また、DR実証の実施後に、当該都登録A G（家庭）が実施するアンケートに協力すること。
- 助成対象機器を設置した住宅における電力データ、助成対象機器の稼働状況データ等を、都登録A G（家庭）に提供すること。また、都登録A G（家庭）が当該データ及びアンケート結果（個人情報及び個人が特定できる可能性のある情報を除く。）を踏まえ、DRの効果分析等を行い都及び公社に報告することに同意すること。また、報告された分析結果について都及び公社が公表することについて同意すること。
- 設置する助成対象機器は、都登録A G（家庭）のDR対象機器、エネルギー管理機器及びIoT関連機器であること。
- 都登録A G（家庭）が代行で本事業の申請手続きを行うことに同意し、委任状を公社に提出すること。ただし、公社が認める場合はこの限りではない。



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ



販売店（代行申請者）登録

- SII DR家庭用蓄電池導入事業の販売店登録とは異なります。
- 東京都事業の販売店登録を実施してください。

販売店登録依頼

- 下記のWebフォームより販売店登録依頼をご提出ください。
- 令和6年度、令和7年度にご登録頂いた販売店様は、登録不要です。
- SII DR家庭用蓄電池導入事業の販売店登録とは異なります。

[販売店登録依頼
フォーム（リンク）](#)

NextDrive確認

- 登録内容の確認ならびにクール・ネット東京への提出
※登録内容に不備があればご連絡差し上げます。

クール・ネット東京登録

- クール・ネット東京での販売店登録作業
※登録内容に不備があればご連絡差し上げます。

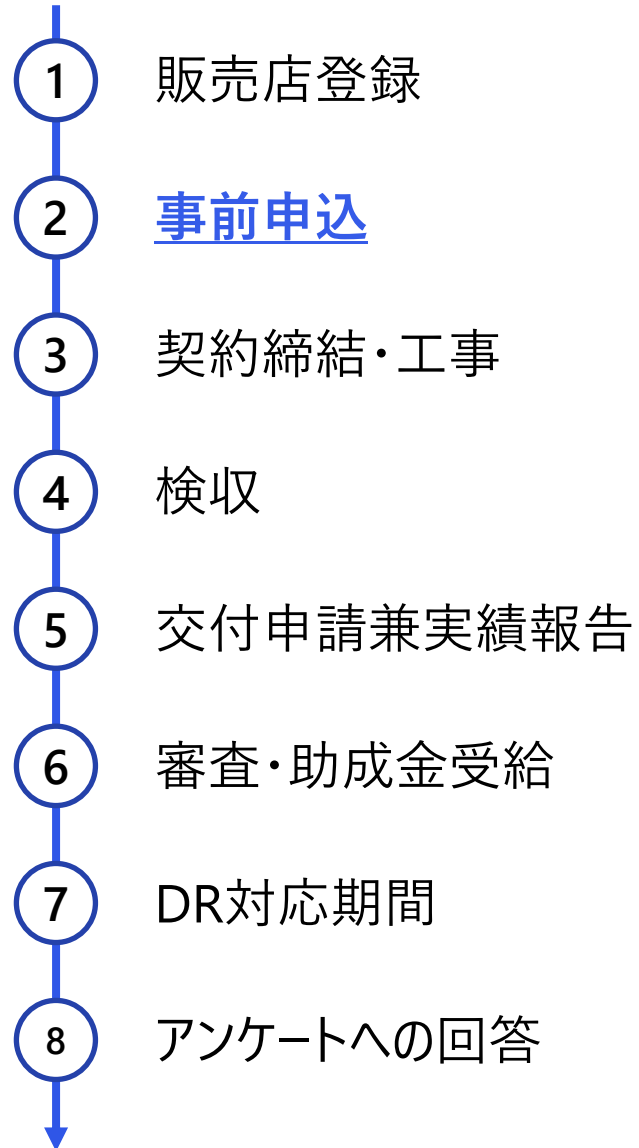
登録完了

- NextDrive情報発信サイト（東京都AG）にて公表
- 交付申請等委任状には、**登録内容と一致する会社名を記載する必要があります**。ご注意ください。（アルファベット、カタカナ、全角/半角等）

[販売店リスト
（リンク）](#)



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ

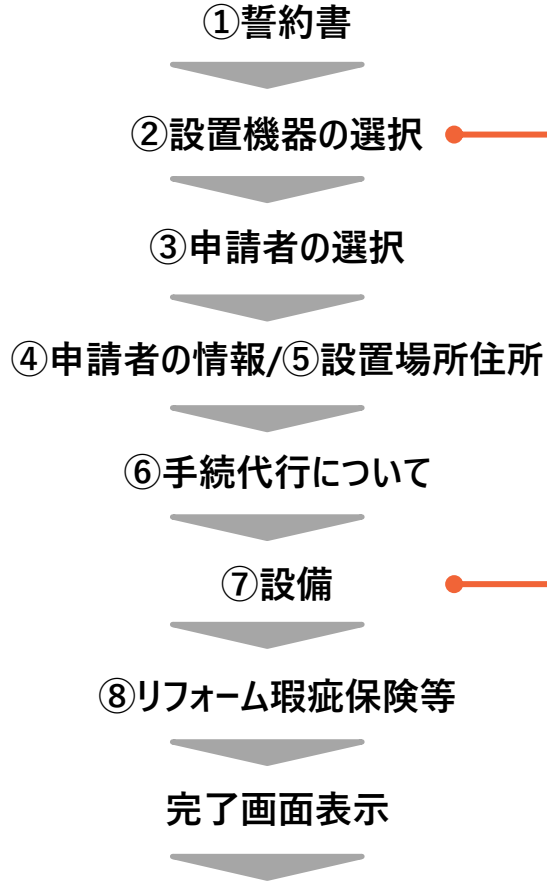


- 事前申込は電灯契約ごとに行なってください
※ 2世帯住宅の方や集合住宅等で同一建物に複数電灯契約があり、それぞれに蓄電システムを設置する場合は複数の申込が必要です。
- 事前申込前に契約を行なっている場合は助成対象となりません。（**特例措置を除く**）
※ 助成対象機器の売買契約・リース等の契約・リフォーム瑕疵保険等の契約は**事前申込完了メールを受け取った後**に行なってください。
- **交付申請の審査は工事完了・支払終了後**となります。
※ 事前申込頂いても、助成要件に満たない場合は助成金をお支払いできません。
「交付要綱」を十分にご確認頂き、設置工事等を行なってください。
- 手続き代行者が行なう場合、制約内容や設置後の処分制限期間内の報告義務等について、助成申請者への丁寧な説明を行ない、十分にご理解を得た上で、事前申込を行なってください。
- **助成申請者の氏名及び住所の変更は原則できません。**
必ず契約前に契約書名と一致していることを確認してください。
※ 氏名・住所が不一致の場合は、事前申込廃止手続きを行ない、契約前に再度事前申込を行なってください。



事前申込フォーム

【事前申込フォーム入力項目】



事前申込受付完了メール受信

/ 重要 \

設置機器の選択*

①蓄電池パッケージの新規設置

②蓄電池ユニットの増設

② DR実証* DR(デマンドレスポンス)実証の詳細はこちらをご覧ください。 交付申請兼実績報告の際に変更可能です。現時点での予定を選択してください。

参加する 参加しない

③ DR実証用のIoT機器を同時に新規設置しますか*

①新規設置する ②新規設置しない（既設のIoT機器でDR実証参加する）

※設置機器の選択は交付申請兼実績報告時に変更できません。必ずお間違えのないよう確認して選択してください。

設置機器の選択は交付申請兼実績報告時に修正できません。お間違えのないように必ず確認して選択してください。

【設置機器の選択】

新規設置、蓄電ユニットの増設のあてはまるものいずれかを選択

【DR実証】

「参加する」を選択

【DR実証用のIoT機器を同時に新規設置しますか】

「新規設置する」を選択

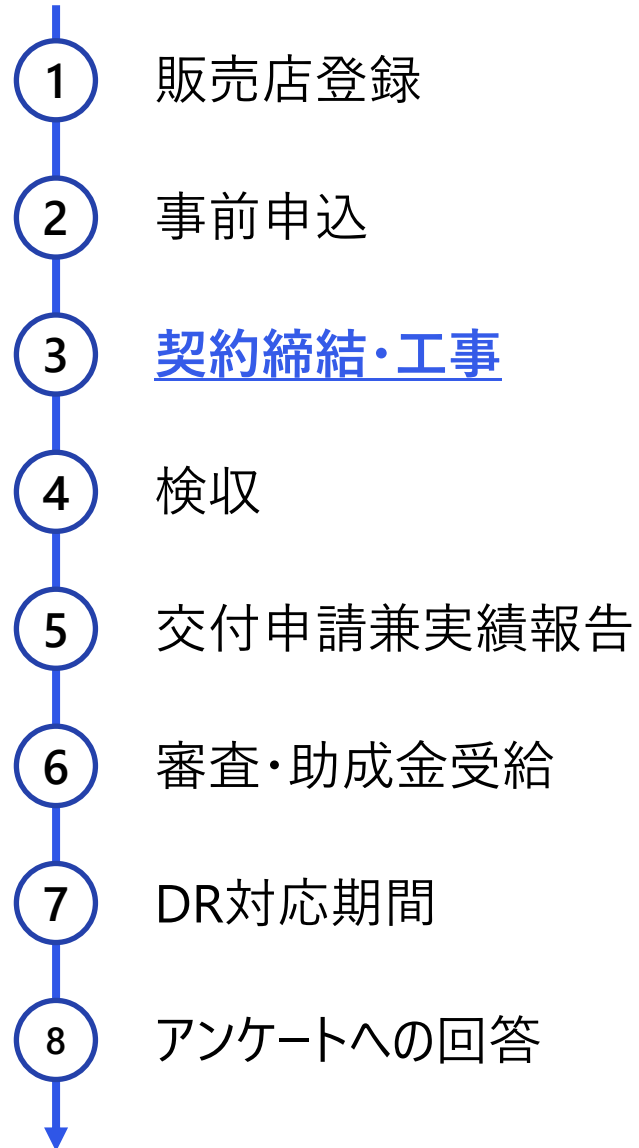
見積書ファイルのアップロードが必要

今年度から公社様式の見積書（過年度のもの）の提出は認められません。

ご注意ください。



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ





契約締結

- **事前申込受付完了メールを受信した日時以降**に契約締結が可能となります。

売買契約書

- 自由書式
- 交付申請兼実績報告時に写しの提出が必要

ダイヤモンドリスpons (DR) 参加契約書

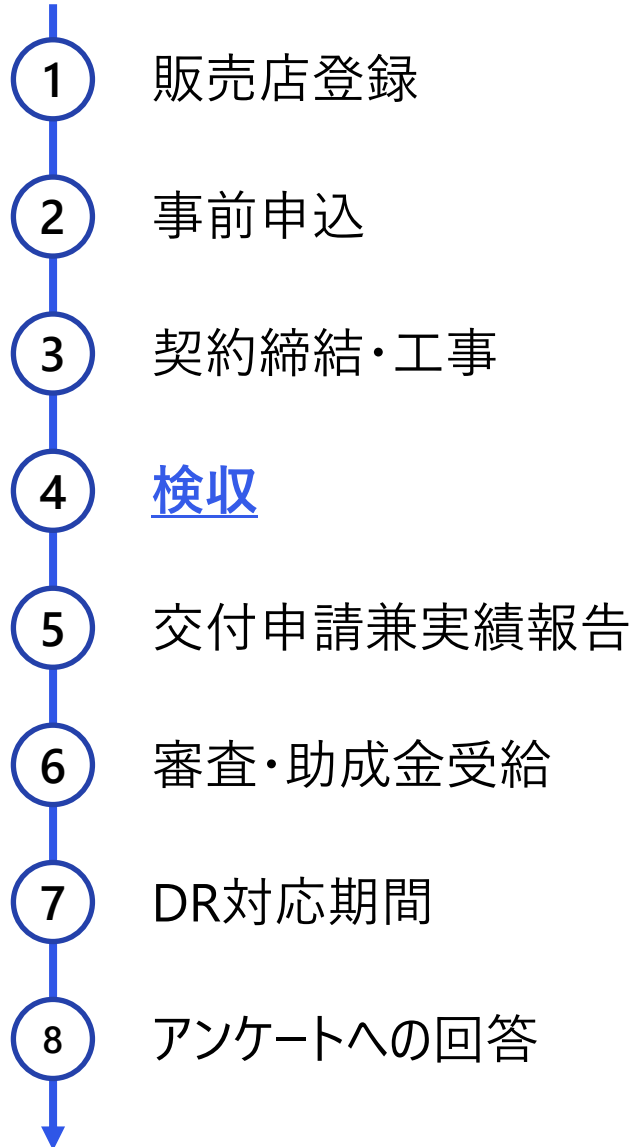
令和8年度要件を確認後、
参加契約書ならびに提出方法について別途ご案内。

交付申請等委任状

令和8年度向け様式の公開を待っています。
公社の様式が公表されましたらご案内します。



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ





検収の実施に際しての注意事項

注意事項

- 蓄電池システムの設置が完了していること。
- IoT（HEMS）機器の設置と各機器との接続設定が完了している。
- それぞれの機器が通電されていること。
- 疎通確認依頼が送信され、DRサービスの開通が完了していること。

※SII DR家庭用蓄電池事業の設置完了確認とは、別に実施します。
併用する場合にはそれぞれの設置完了確認を提出してください。



設定状況の確認 (1/2)

「設置完了の報告」を始める前に、以下の点を確認してください。

IoT (HEMS) 機器と各設備の接続が完了している



Check 1

横長のカードが表示されている。

Check 2

各設備のデバイスカードが表示されている

必須

機器構成によって表示されるものが異なります

蓄電池



Bルート



分電盤



太陽光



マルチ入力PCS





設定状況の確認 (2/2)

「設置完了の報告」を始める前に、以下の点を確認してください。

「DRサービスの利用設定」が完了している

Life+

探索

利用中

最新のサービス

すべて表示>

蓄電池DR | デマンドリスポンス
DR対応蓄電池導入事業対応サービス
設定未完了
設定

Check

「設定未完了」と表示されている。

Check

「設定」と表示されている。

「Life+」をタップする

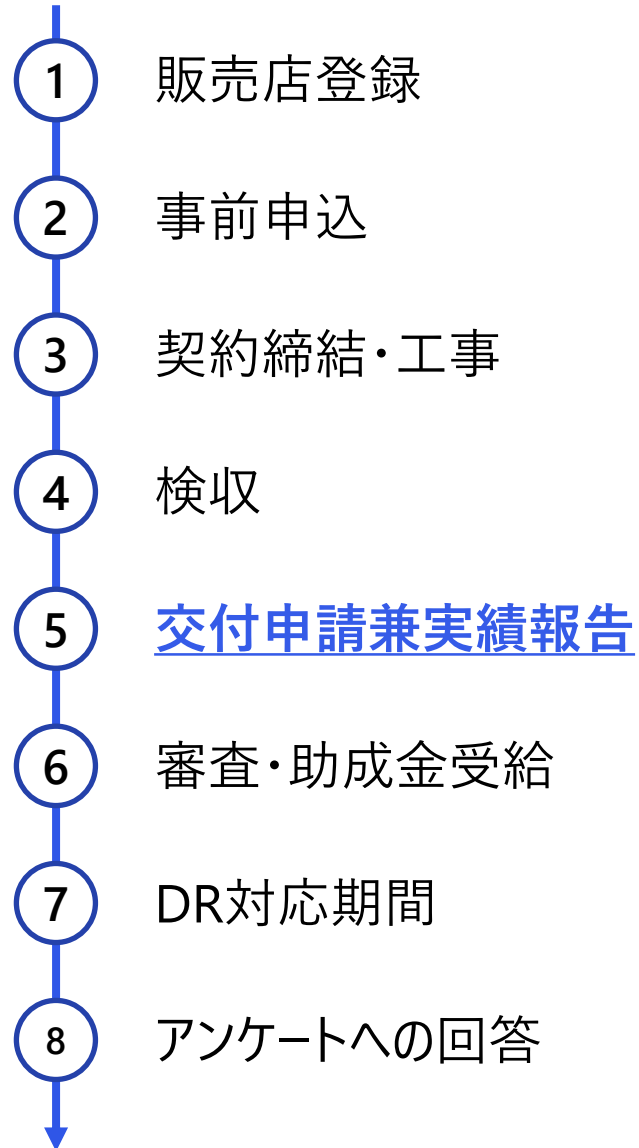




設置完了報告の方法については別途ご案内
※交付決定日の確認方法も別途ご案内致します。



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ





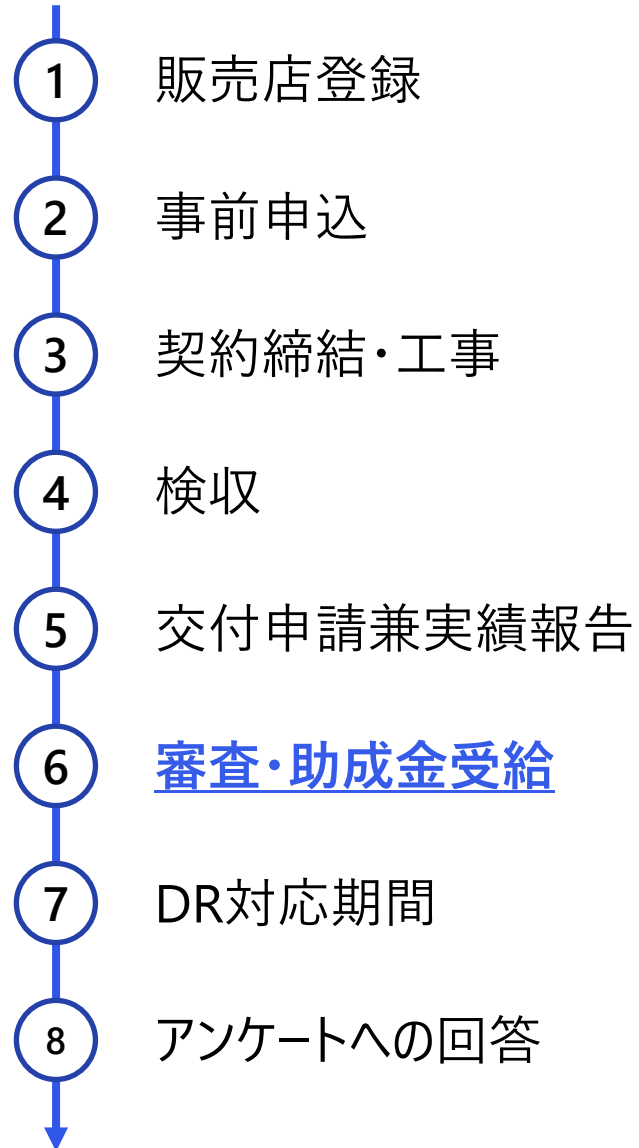
交付申請兼実績報告書

- 交付申請兼実績報告書はクール・ネット東京のWeb上から提出します。

契約締結・工事・支払い後に交付申請兼実績報告書を提出
(詳細は手順書、添付書類の手引き公開後に追記)



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ



審査・助成金の受給

- クール・ネット東京の審査を経て、不備等解消後に交付決定となります。

交付決定後には「助成金交付決定書（兼助成金確定通知書）」が発行されます。
その後、助成対象者に助成金の支払いが行なわれます。（交付決定通知書の送付から1～2カ月程度）

【処分制限期間】

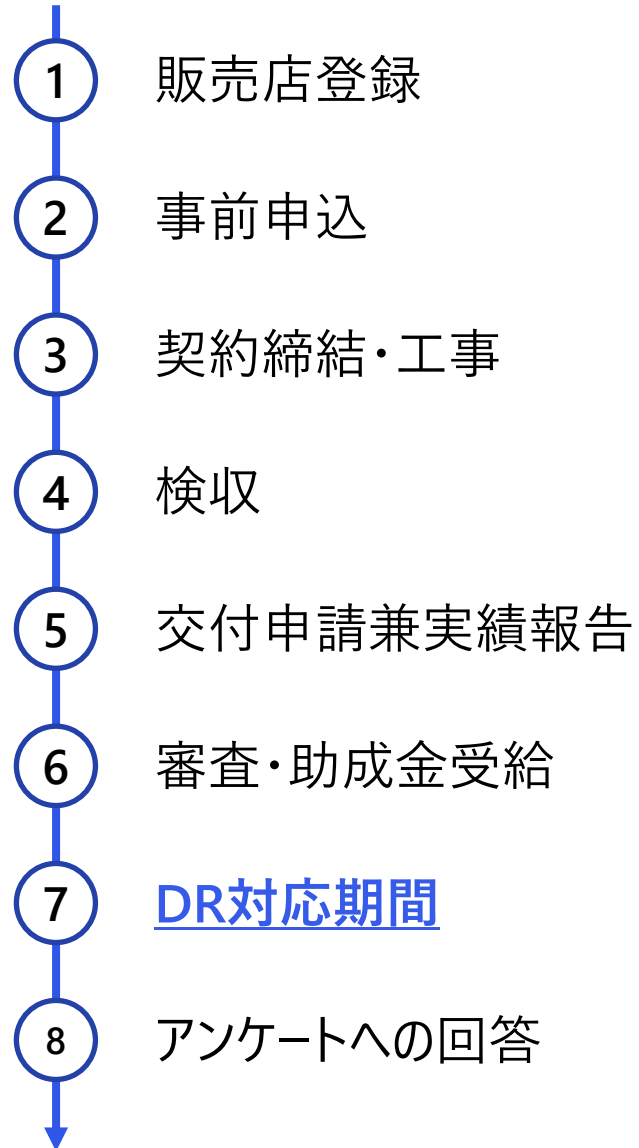
処分制限期間において、助成対象機器の処分（本助成金の交付の目的以外に使用し、他の者に貸し付け若しくは譲り渡し、他の物件と交換し、債務の担保の用に供し、又は廃棄することをいい、助成事業者の地位を移転しないものをいう。以下同じ。）をしようとする場合は、あらかじめ公社の承認を得なければならない。

※助成金の返還の可能性があります。

| | |
|------------------------|----|
| 蓄電池システム | 6年 |
| 蓄電池ユニット | 6年 |
| エネルギーマネジメント機器及びIoT関連機器 | 5年 |



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ





DR対応期間

- DR対応期間は、交付決定を受けた年度から起算して2か年度の間です。

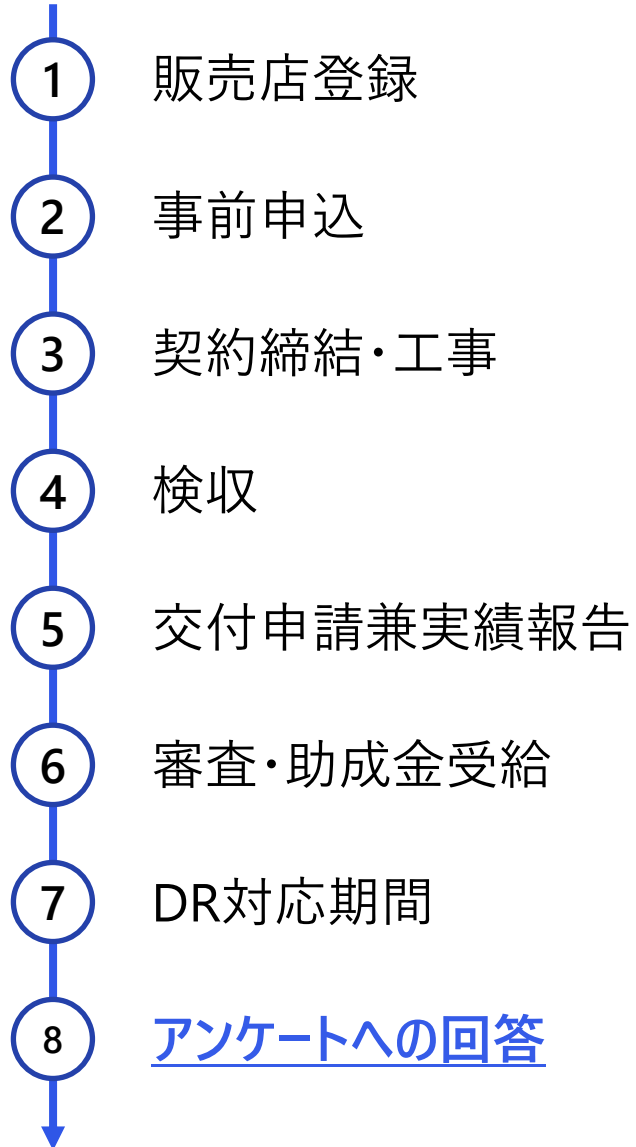
- DR対応期間は、交付決定を受けた翌年度末までとなります。
- DR対応期間において、NextDriveは遠隔から機器の状態監視を行いません。
- 需給ひっ迫警報及び注意報発令時には遠隔制御により蓄電池を制御します。
- 年間10日以上のダイヤモンドリスポンスを行いません。
- 電力データ、機器の稼働状況データ等を取得し、効果分析を行ない、その結果を都および公社に報告します。

(個人情報及び個人が特定できる可能性のある情報を除く)

※実証期間中に、正当な理由なく、データ提供について拒否した場合は、助成金の返還を求める場合があります。



事前申込、交付申請兼実績報告の流れ





アンケートへの回答

- 助成対象社（お客様）は、DR実証後に実施するアンケートに協力する義務があります。
- 正当な理由なく、アンケートに協力しない場合は、助成金の返還を求める場合があります。
- アンケートの回答が無い場合は、少なくとも3回の督促を行ないます。
- 最後まで協力が得られなかった事案は、アグリゲーターが公社に報告します。

 東京都 アグリゲーションビジネス実装事業

情報発信・お問合せについて

お問い合わせは原則ウェブフォームからお願い致します。

情報発信

情報発信サイトを開設しています！

東京都AGR向けサイトにて情報発信致します。
Q&Aも掲載予定です。



<https://agr-tm.scrollhelp.site/tmagr-home/?l=ja>

ニュースレターを配信致します！

情報発信サイトの更新情報や最新情報をメールにてご連絡します。

お問い合わせ



ウェブフォームでのお問合せ

情報発信サイト内からご連絡ください。



<https://share-eu1.hsforms.com/19VxJM4NpRTqku23w5cmVmA2e82qa>



お電話でのお問合せ

後日専用番号をご準備致します。



NextDrive株式会社 DR事務局

情報発信サイト | 東京都 アグリゲーションビジネス実装事業



<https://agr-tm.scrollhelp.site/tmagr-home/?l=ja>